



ひがしっ子



令和6年10月22日 文責:伊達

行事等の様子はHPで
紹介しております。↑

力試しの10月 よくやった!ひがしっ子 ひかる君たちへ その5

◇ 10月になって、まずは11日の4～6年生の連合音楽会、そして18日の学習発表会と続きました。これまで練習してきたこと、学んできたこと、そして学級で取り組んできたこと、全校で取り組んできたことの力を試しました。

連合音楽会に向けては、夏休み前からこつこつと練習に取り組んできました。楽器のオーディションから始まり、CDを聞きながらの練習が始まりました。楽譜に音階を書きこむ子もいました。そしてパート練習、夏休みも暑い中、学校に来て4日間みっちり練習しました。4年生の鍵盤ハーモニカは、最終的には片手で持って演奏しましたが、練習を始めた時は吹き口を鍵盤にホースでつないで机の上に置いて練習をしていたのです。それを思うだけでも、とても進歩しました。大きな成長でした。

夏休みの全体合奏を聞いただけでも、「もう県民会館でできそう」と思ってしまうほど、パート練習がしっかりと身につけていました。その後は全体でそろえたり、演奏の強弱や音符の長さを意識したりする、きめ細かな練習が続きました。本番まで何回演奏したのでしょうか。繰り返し演奏をしていく中でこどもたちがぐんぐんうまくなっていくことを感じました。

また、合唱の方もしっかりと歌いこんできれいにハーモニーを奏でていました。「僕の道しるべ」という曲で、詩がとても素敵です。こどもたちの歌声に乗ると、よりこの歌のメッセージが伝わってきます。歌声もさることながら、練習していくうちにこどもたちの表情がとても豊かになってきました。歌を届けようという気持ちが伝わってきてその表情を見ているだけでも胸が熱くなりました。

そして、連合音楽会本番、4年生は初挑戦、6年生は最後のステージとなりました。みんながこれまでの練習してきたことを出し切ったすばらしい演奏でした。県民会館というステージで堂々とひがしっ子の力を発揮しました。立派でした。連合音楽会の力試しは大成功でした🎵

◇ 一方、1～3年生のこどもたちは2学期が始まると学習発表会の練習に取り掛かりました。これまでの学習の成果を担任が発表の形にして台本を作りました。役割分担をして、練習です。初めは台本を見ながらのセリフがだんだんと台本なし、声に張りが出て、動きもついてきました。発表の形に仕上がってきました。

ステージ練習も回を重ねるごとに自信をつけてきました。上達するごとに次のアイデアが生まれたり、課題が出てきたりしました。しっかり完成したのは前日か、あるいは午前の校内発表会後だったのかもしれませんが。それだけギリギリまでこどもたちの発表がよりよいものになるように担任とこどもたちの挑戦が続きました。

◇ 学習発表会の本番は18日でした。午前中の校内発表会で、校長からは100点をつけました。どの学級もすばらしかったです。このステージで練習してきたことを出し切っていることが、もう100点です。

午後の発表は保護者の皆様、地域の皆様にご覧いただきました。午前中の発表よりもパワーアップしているように思いました。皆様に見ていただいて、発表は本当の完成です。こどもたちの最後の力を引き出すのはやはり、保護者の皆様であり、地域の皆様の存在です。当日はたくさんの拍手をいただき、ありがとうございます。また、4～6年生の発表にはアンコールをいただきました。ありがとうございました。最高の学習発表会になりました。また、片付けのお手伝いもいただき、助かりました。

これで、令和6年度の学習発表会は終了しました。ありがとうございました。

ひがしっ子の皆さん、本当によくがんばりました。よくやった🎵🎵



